



せい子通信

【内部資料】発行責任者
佐藤せい子を育てる会
会長 坪井英明

あなたの声を届けます。市議会議員は地域づくりのリポーター

2011年8月 vol. 34

皆様、お久しぶりです!!

まだまだ暑い日が続いておりますが、皆様、お元気でいらっしゃいますか？
“せい子通信”で情報発信！との思いに変わりはありませんが、少し遅れ気味…。



私はこんな活動をしていました

各種イベントに参加

- ★港湾連盟 ★商工会議所 ★連合静岡
- ★消防局・消防団式典 ★タクシー協会
- ★いきいきコンサート ★市立美術館
- ★西部生涯学習館オープン式典
- ★巴川総合治水対策促進期成同盟会
- ★海岸保全期成同盟会 ★東豊女性学級
- ★中吉田、瀬名線促進協議会
- ★下、大谷線推進協議会 ★民放倶楽部
- ★南沼上資源センター完成 ★北京JAC
- ★しずおか女性の会 ★芹澤美術館
- ★NPO法人静岡交響楽団 ★交流会議
- ★自動車整備振興会 ★スペシャルオリンピックス
- ★NPO法人世界女性会議
- ★日本平・爬虫類館・フライングメガドーム開館
- ★各地老人会 ★その他、地域集会・各種団体定例会…など

研修・セミナーに参加

- ★労働福祉協議会政治セミナー
- ★マネジメント研修
- ★ニューメディア研修
- ★シティープロモーション研修
- ★東豊田地域運動推進会議
- ★青少年健全育成
- ★マニフェスト大賞キックオフ大会
- ★マニフェスト地域議員連盟
- ★アイセルカレッジ修了生の会
- ★早大産研アカデミックフォーラム
- ★すしミュージアム研修会
- ★女性のための政治スクール
- ★中部未来懇話会
- ★静教組女性部会
- ★津波地震セミナー
- ★その他研修会 …など

毎年恒例の水防訓練に参加してきました。



今年は津波対策なども考えながらいつにも増して、緊張感のあるものでした



平成23年は…

- 新都市拠点整備及び公共交通対策調査特別委員会委員長
 - 会派新政会・総務委員長
 - 常任委員会・総務委員会委員
- を努めております

私自身かなり入れ込んだ、田辺市長が4月に誕生しました。6月の初定例議会での答弁態度は、とても好感の持てるものでした。しっかりと質問者へ視線を向け、思いをいれた答弁書前の一言も印象的でした。今後は、答弁書の中味にも、市長のリーダーシップを期待する所です。市長提案の『給与半減』は議決され、私は市長の行財政改革に対する心意気を評価しました。市長については、「まだ未知数」の声も聞こえますが、二元代表制の一翼を担う私達も、議員力をつけていかなければなりませんし、執行側とのバランスが大事な事だと思います。“市民との協働”、新しい公共による市政運営も大きなウエイトを占めてきました。今回、“みなさんの思い”をお伺いするシートを添付していますので、1人でも多くの方からの返信をお待ちしています。

あなたの声が 市政を動かす!

皆様から寄せられた『危険な通学路(池田地内)]が改修・舗装される予定です。



9月議会は…9/15～10/18 総括質問は…9/27～29



聴きに来てね♪

我が故郷は...3月あの大震災。我が故郷はどうなるんだろう...と憂いておりました。TVの画面に釘付けになり、『え～あそこだ！あの場所だ！！』と懐かしい場所が次々と黒い津波にのみ込まれていく姿に、ただただ驚くばかりでした。家族や親戚の安否の確認には2日もかかりました。沢山の友人の消息は、とても及びませんでした。すぐにでも被災地へ行くべきでしたが、“生の現実”を目の前にする怖さで、マスコミで流れてくる事のみを受け止め、実際に足を運んだのは、身内の法事の帰りに途中下車をしての2ヶ月半が経過した、宮城県名取市でした。バスでは、被災地の手前までしか行けず、まだ田んぼには、船や車が残されていました。



高規格道路の橋脚



その後再び出掛けた (7月17日・18日)

仙台市の荒浜。家は一軒もなく、誰一人と人の姿はなく、変わり果てた荒浜の姿を見て、隣にいた夫「夏は自転車で遊びに来るのが一番の楽しみだったのに...」と昔を思い出し、ポツリとつぶやいていました。。



何もなくなってしまった...



小学校は開校できず...



津波注意看板は倒され...

8月末に
岩手県(大船渡・大槌・山田町)
に視察に行きます

あれから4か月・会派視察東松島市・仙台市視察(7月11日.12日.13日)



実際、被災地に赴いた田辺市長は、まずは、スピード感持ったの対応が必要と、震災対応に**2億1,895万1千円**を経常。そのうち、ソフト面の対応での**防災対策に、1億8,334万5千円**を当て、「津波避難ビル標識板」「誘導板・案内板」「海拔表示標識板」などの設置「同報無線子局」の増設を決定した。また、仙台市などから感謝されている被災者支援は、**2,560万6千円**をあてた。何はともあれ、世界から支援の輪が広がっているし、“東北魂”で少しずつでも前へ進んでいく事を願っている。それにしても、政府の対応の遅さには歯がゆい思いをしたのは私だけではないと思う。リーダーの最大の資質は『決断力』脱原発一つ取っても、日本のエネルギー政策をしっかりと決めていかなければならない。

●市長マニフェストの推進 まちみがき戦略推進プランの策定が行われていますが、第二次総合計画の整合性を持たせて、「ないものねだりより、あるもの探し」のスローガンで静岡市のまち磨きがすすみます。皆さんの身近な“みがきたいもの”“みがきたいこと”は何でしょうか???